

昭和 56 年度 事務および事業報告

昭和 56 年 4 月から 57 年 3 月に至る間に行なった事務および事業の概要は次のとおりである。

1. 会 員

名誉員、正員、准員、学生員、賛助員の異動

	名誉員	正員	准員	学生員	賛助員	合計
入 会	—	+914	+312	+496	+0	+1,722
正員→名誉員	+4	-4	—	—	—	—
正員→准員	—	-0	+0	—	—	—
正員→学生員	—	-0	—	+0	—	—
准員→正員	—	+546	-546	—	—	—
准員→学生員	—	—	-10	+10	—	—
学生員→正員	—	+0	—	-0	—	—
学生員→准員	—	—	+552	-552	—	—
退 会	—	-445	-60	-31	—	-536
死 亡	-2	-65	-0	-0	—	-67
除 籍	—	-324	-22	-0	—	-346
復 活	—	+28	+1	+0	—	+29
差 引	+2	+650	+227	-77	+0	+802

事業維持員の異動

	社数	口数		社数	口数
入 会	11	19	口数減少	3	8
退 会	7	18	期末現在	527	3,296
口数増加	0	0			

期末支部別会員数

	名誉員	正員	准員	学生員	賛助員	合計
東京支部	26	10,705	705	334	0	11,770
関西 "	1	3,167	191	103	0	3,462
九州 "	0	1,097	100	64	0	1,261
東北 "	1	609	42	27	0	679
東海 "	2	1,890	252	188	0	2,332
中国 "	1	661	61	44	0	767
北海道 "	0	433	34	54	0	521
北陸 "	0	342	59	28	0	429
四国 "	0	352	53	51	0	456
合 計	31	19,256	1,497	839	0	21,677

備考 東京支部会員のうち、茨城支所所属会員は正員 1,705 名、准員 76 名、学生員 12 名、新潟支所所属会員は正員 126 名、准員 34 名、学生員 46 名である。

2. 会合数

本期間における、諸会合数は

1,573 回で、前期 1,628 回に比べ 55 回減少した。

通常総会	1 回
評議員会	4 回
理 事 会	11 回
電気学会将来問題検討委員会準備会	3 回*
支部長・庶務幹事会	1 回
業務監査	1 回
会計監査	1 回
編修幹事会	10 回
編修企画委員会	3 回
〃 幹事会	9 回
〃 分科会	2 回
幹事・主査会	3 回
論文委員会	12 回
ニュース委員会	12 回
学界時報委員会	12 回
編修幹事引継会	1 回
広告改善委員会	4 回
常置連合大会企画委員会	5 回
電気学会全国大会委員会	4 回
功績者選定委員会	2 回
進歩賞特別委員会	1 回
論文賞特別委員会	1 回
桜井資金選考委員会	1 回
元会長・副会長会	1 回
電気規格役員会	6 回
常置委員会	12 回
標準特別委員会	252 回
IEC	79 回
運営委員会	4 回
技術委員会	131 回
専門委員会	766 回
研 究 会	148 回
通信教育会	69 回
電気・電子通信学会役員懇談会	1 回

合 計 1,573 回

*57年 1 月理事会において「電気学会将来問題検討委員会」の設置が承認されたので、発足準備会を開催。

3. 規程類の改正

編修会規程・会誌規程(4 月),
功績者選定委員会規程細則(9 月)
および役員候補者選定規程(9 月,
1 月)を改正した。

4. 功績者の表彰

56 年 5 月 23 日第 69 回通常総会において、次の諸君に賞状、賞牌
および賞金を贈呈した。

電気学会功績賞

上之園親佐(京大)

電力賞(福田節雄賞付)

岡村正巳(東 電)

同 (福田節雄賞付)

上之蘭 博(電中研)

電気学術振興賞

進歩賞(福田節雄賞付)

二階堂輝司(東 電)

大畠勝一(")

鳥越 泰(大日本電線)

進歩賞 酒井 満(電 発)

奥山賢一(日 立)

堀内恒郎(東 芝)

浅野正邦(日新電機)

同 土谷喜英(関 電)

楠本季夫(")

迎 久雄(三菱電機)

同 新田義雄(富士電機)

宮川道明(")

枝松邦彦(")

同 峰村惣三(電 発)

今井龍男(古河電工)

木原登喜夫(住友電工)

音成忠正(藤倉電線)

橋本博治(日立電線)

山崎裕和(日新電機)

鈴木光顕(")

深川 明(")

論文賞(福田節雄賞付)

論文賞	佐々木三郎(電中研)
	渋谷義一(三菱電機)
	安田 勝(")
	林 成男(")
	武智盛明(")
同	高田達雄(武蔵工大)
	堺 孝夫(")
	鳥山四男(")
	坪井和男(中部工大)
	秋山勇治(東 芝)
同	水野孝行(中部工大)
	石川真澄(電総研)
	松田郁夫(")
	茅 陽一(東 大)
	清水潤治(大阪電通大)
同	蒲生 浩(三菱電機)
	川上 明(")
	中川 勉(")

著作賞(福田節雄賞付)

河野照哉(東 大)
宅間 董(電中研)

5. 桜井資金による海外派遣者

昭和 56 年度中に開催された電力関係国際会議に、桜井資金により派遣された出席者は次のとおりである。

池田長康君(電総研)：第 9 回核融合研究の工学的問題についてのシンポジウム

垣本直人君(広島大)：第 7 回電力系統技術計算会議

渡辺茂男君(愛知工大)：第 7 回液体誘電体の電気伝導および絶縁破壊に関する国際会議

6. 大会

56 年本会全国大会は、3 月 30 日から、56 年連合大会は 10 月 1 日からそれぞれ 3 日間にわたり、日本工学院専門学校で行なわれた。各支部においては、9 月から 11 月にかけて、それぞれ支部大会を開催した。発表された一般講演数は

次表のとおりである。

	55年度	56年度	増 減
全国大会 ⁽¹⁾	1,300	1,380	+ 80
連合大会 ⁽²⁾	235	219	- 16
東京支部大会	0	353	+353
関西 " "	477	277	-277
九州 " "	379	394	+ 15
東北 " "	248	273	+ 25
東海 " "	474	443	- 31
中国 " "	191	168	- 23
北海道 " "	220	202	- 18
北陸 " "	184	148	- 36
四国 " "	163	151	- 12
合 計	3,871	3,871	0

(1) 全国大会では、以上のほか、特別講演 2 件、シンポジウム講演 15 課題 105 講演があった。

(2) 連合大会は、シンポジウム 30 課題、パネル討論 5 課題であった。

(3) 支部大会は、全国大会に準じた方式で東京支部以外電気関係学会各支部と共催した。また下記の支部では、一般講演のほかシンポジウム、特別講演を行った。
シンポジウム 東京 31、関西 20、東海 22、特別講演 東海 1、九州 1、北海道 1

7. 講演会・講習会・見学会

本期間には、160 回開催し、昨年の 154 回に比べ 6 回増加した。

	講演会	講習会	見学会	合計
本 部	—	—	—	0
東京支部	8	7	8	23
茨城支所	2	—	2	4
新潟支所	5	—	—	5
関西支部	5	1	2	8
九州 " "	19	—	1	20
東北 " "	27	—	1	28
東海 " "	10	2	2	14
中国 " "	15	—	3	18
北海道 " "	14	2	2	18
北 陸 " "	8	1	2	11
四 国 " "	11	—	—	11
合 計	124	13	23	160

8. 雑誌・論文誌

本期間中に発行した雑誌と論文誌は次のごとくである。

雑誌の総ページ数は 2,142 ページで前期より 72 ページ増になった。また、論文誌の総ページ数は 1,868 ページで前期より 148 ページ減になった。そのうち、論文は 1,630 ページとなり、前期より 127 ページ減になった。

英文論文誌 (TIEE of Japan) は 5 冊発行 (101 巻 3/4 号～101 巻

11/12 号) し、総ページ数は 130 ページで、前期より 48 ページ減になった。

雑 誌

巻・号	年・月	発行年月日	本文ページ数	広告ページ数
101・4	56・4	56・4・22	131.5	34.5
5	5	5・20	163.5	44.5
6	6	6・18	157.5	36.5
7	7	7・20	151	39
8	8	8・20	125	37
9	9	9・18	123.5	44.5
10	10	10・20	122.5	41.5
11	11	11・20	148.5	45.5
12	12	12・18	153.5	32.5
102・1	57・1	57・1・20	123	63
2	2	2・18	114	48
3	3	3・23	110.5	51.5
合 計			1,624	518

論文誌

巻・分冊・号	年・月	発行年月日	論文ページ数	広告ページ数
101・A・4	56・4	56・4・22	64	1
B・4	"	"	57	1
C・4	"	"	24	2
101・A・5	56・5	56・5・20	47	1
B・5	"	"	55	1
C・5	"	"	23	1
101・A・6	56・6	56・6・18	52	1
B・6	"	"	66	1
C・6	"	"	24	2
101・A・7	56・7	56・7・20	44	1
B・7	"	"	66	1
C・7	"	"	24	1
101・A・8	56・8	56・8・20	48	1
B・8	"	"	66	1
C・8	"	"	25	2
101・A・9	56・9	56・9・18	41	1
B・9	"	"	67	1
C・9	"	"	23	1
101・A・10	56・10	56・10・20	42	1
B・10	"	"	63	1
C・10	"	"	22	2
101・A・11	56・11	56・11・20	50	1
B・11	"	"	65	1
C・11	"	"	24	1
101・A・12	56・12	56・12・18	49	1
B・12	"	"	57	1
C・12	"	"	24	2
102・A・1	57・1	57・1・20	55	1
B・1	"	"	53	1
C・1	"	"	25	1
102・A・2	57・2	57・2・18	57	1
B・2	"	"	61	1
C・2	"	"	23	2
102・A・3	57・3	57・3・23	56	1
B・3	"	"	66	1
C・3	"	"	22	1
合 計			1,630	42

注：論文ページのほかに表紙、著者紹介など 238 ページあり、合計 1,868 ページ。

英文論文誌

(Trans. IEE of Japan)

巻・号	年・月	発行年月日	本文 ページ数	広告 ページ
101・3/4	56・3/4	56・6・1	24	1
5/6	5/6	7・21	14	1
7/8	7/8	9・28	17	1
9/10	9/10	12・22	22	1
11/12	11/12	57・3・5	20	1
合 計			97	5

雑誌の内容とページ数

内 容	前 期	本 期
寄書・随想・論説・巻頭	15	8
講 演	15	24
技 術 総 説	0	0
特 集	169	169
小 特 集	229	241
解 説	144	101
ミ ニ 解 説	38	82
座 談 会・討 議 会	0	14
技 術 レ ポ ー ト	20	13
特 許 解 説	0	0
学 生 欄	15	27
会 員 の 声 (寄書)	0	5
学 界 時 報	245	234
ニ ュ ー ス	37	30
本 会・調査委員会記事	127	128
論 文 概 要	82	78
著 者 紹 介	27	29
目 次・会 告	311	362
巻 目 次	34	34
そ の 他	51.5	45
小 計	1,559.5	1,642
広 告	510.5	518
合 計	2,070	2,142

論文誌の内容とページ数

内容 分冊	論 文	研究開発 ノート	その他 (表紙、 広告、著者紹介)
A	589	16	91
B	724	18	82
C	279	4	65
計	1,592	38	248

英文論文誌の内容とページ数

内容	Paper	Letter	Abstract	その他 (表紙、 広告、著者紹介)
ページ数	22	2	73	33

9. Electrical Engineering in Japan

本会論文英訳誌 (Electrical Engineering in Japan, アメリカ Scripta Publishing Co. 出版) は本期間中5冊 (Vol. 99, No. 3, 1979~Vol. 100, No. 1, 1980) 発

行された。

10. 技術報告

本期間中に次の 20 冊を発行した。

部	号	件	ページ	発行年月
I	第133号	2	45	56-9
II	第109号	1	77	56-4
	第110号	1	85	56-5
	第111号	1	100	56-5
	第112号	1	56	56-5
	第113号	1	62	56-6
	第114号	1	96	56-6
	第115号	1	54	56-6
	第116号	1	50	56-6
	第117号	1	56	56-7
	第118号	1	82	56-8
	第119号	1	59	56-9
	第120号	1	54	56-9
	第121号	1	59	56-10
	第122号	1	53	56-10
	第123号	1	56	56-11
	第124号	1	42	56-11
	第125号	1	121	57-1
	第126号	1	68	57-2
	第127号	1	63	57-2

I 部

133号 我が国における電力用並列コンデンサの設置状況、移動状況および無効電力配分状況に関する調査結果；技術社会の要請からみた大学院教育のあり方

II 部

109号 交流可変速駆動方式の技術動向
110号 レーザデバイスと非線形光学
111号 レーザ情報処理・計測ならびにエネルギー応用
112号 電気車の運転経済と駆動系の仕様
113号 水車およびポンプ水車の侵食・壊食・腐食に関する調査研究報告
114号 大勾配磁気分離技術の現状と動向
115号 IEC Publication 112 による絶縁材料の耐トラッキング性試験方法

116号 漏電しゃ断器の動作信頼度とその向上策
117号 ジョゼフソン計測システムの実用化
118号 有限要素法による電力機器の電磁界解析の現状
119号 油入変圧器試験指針
120号 PC (プログラマブルコントローラ) の技術動向
121号 直流ケーブルの技術開発の現状と適用分野
122号 希土類コバルト磁石の工業的測定法の確立
123号 制御機器の雑音と対策
124号 変電機器の現地絶縁診断法
125号 パーソナルコンピュータの技術動向
126号 電気加熱需要の現状と将来動向に関する調査分析
127号 放電によるオゾンの発生とその応用

11. 出版

電気規格調査会標準規格 (JEC) (新刊)

122(1981) 電気鉄道車両補助回転機
182(1980) リアクトル
195(1980) 部分放電測定一般
210(1981) 低圧制御回路絶縁試験法・試験電圧標準
211(1981) エポキシ樹脂ブッシング (屋内用)

(新版)

工場電気設備建設マニュアル (56年9月)

産業用マイクロコンピュータの応用技術 (57年3月)

12. 図書室

	前 期	本 期
閲 覧 者 数	15 名	16 名
複写申込者数	75 名	98 名
複写申込件数	212 件	354 件
複 写 枚 数	674 枚	1,188 枚

13. 電気規格調査会

1. JEC の制定および改訂

〔制定〕

JEC-210 低圧制御回路絶縁試験法・試験電圧標準(56-9)

JEC-211 エポキシ樹脂ブッシング(屋内用)(56-9)

〔改訂〕

JEC-212 インパルス電圧電流試験一般(56-9)…JEC-187(1973)の改訂

JEC-54 直流機(57-2)…1965年版の改訂

2. 調査を終了した項目

(電気用語標準特別委員会)

1. 専門用語集「電力用開閉装置」

2. 専門用語集「絶縁材料」

(2 値論理素子記号標準特別委員会)

1. JIS C 6271「2 値論理素子記号」(改正原案)

(誘導機標準特別委員会)

2. JEC-37「誘導機」(1979)の英文版

(直流機標準特別委員会)

1. JEC-54「直流機」(改訂案)

(静止誘導機器標準特別委員会)

1. JEC-204「変圧器」(1978)

の英文版

(絶縁試験法標準特別委員会)

1. JEC-187「インパルス電圧・電流試験一般」(改訂案)

3. IEC 文書審議

本年度の審議状況は、次表の通りである。

委員会名	C O S 文書文書	
TC 1 用 語	14	2
TC 2 回 転 機	6	6
SC 2 A タービン発電機	1	2
SC 2 G 試験方法		
SC 2 J 回転機械の絶縁方法の分類		2
TC 3 図 記 号		
SC 3 A ダイアグラム用図記号	10	2

SC 3 B	ダイアグラム、チャート、テーブル		2
SC 3 C	装置用図記号	5	10
TC 4	水 車		2
TC 7	アルミニウム導体		
TC 8	標準電圧・電流定格および周波数	1	1
TC 9	輸送用電気設備		5
TC 10	電気用流体		
SC 10 A	鉱物系絶縁油	2	1
SC 10 B	合成絶縁油		
SC 10 C	絶縁ガス		
TC 11	架空送電線路		1
TC 13	計 測 器		1
SC 13 A	電力計		
SC 13 B	指示電気計器	1	6
TC 14	電力用変圧器		1
SC 14 B	負荷時タップ切換器		
SC 14 C	リアクトル		
SC 14 D	小形特殊電力変圧器	2	2
TC 15	絶 縁 材 料		1
SC 15 A	短 時 間 試 験		4
SC 15 B	耐 久 試 験		6
SC 15 C	仕 様	13	8
TC 16	端 子 記 号	1	1
TC 17	スイッチギヤ及びコントロールギヤ		
SC 17 A	高圧用スイッチギヤ及びコントロールギヤ	4	8
TC 20	電 力 ケーブル	1	2
SC 20 A	高 圧 用 ケーブル	4	5
SC 20 B	低 圧 用 ケーブル		1
TC 22	電力用電子機器	1	1
SC 22 B	半 導 体 変 換 装 置	1	1
SC 22 D	電 鉄 用 単 相 変 換 装 置		
SC 22 E	安 定 化 電 源		
SC 22 F	高 圧 直 流 送 電 用 変 換 装 置		
TC 25	量・単位ならびにその文字記号		2
TC 27	工業用電気加熱装置	2	3
TC 28	絶 縁 協 調		
SC 28 A	低 圧 機 器 の 絶 縁 協 調		
TC 32	ヒューズ		
SC 32 A	高 圧 ヒューズ		8
SC 32 B	低 圧 ヒューズ		5
SC 32 C	ミニアチュアヒューズ		3
TC 33	電力用コンデンサ	1	7
TC 36	が い し		
SC 36 A	ブ ッ シ ン グ	1	
SC 36 B	架空線用がいし	2	
SC 36 C	変電所用がいし	1	1
TC 37	避 雷 器		7
TC 38	計 器 用 変 圧 器		4
TC 41	保 護 継 電 器		
TC 41 A	検 出 継 電 器		1
TC 41 B	補 助 継 電 器		
TC 42	高 電 圧 試 験	1	

TC 57	電力線搬送およびテレコン設備		
TC 58	高導電材料の測定方法		
TC 63	絶 縁 方 式		
TC 66	電 子 測 定 装 置		1
SC 66 A	ゼ ネ レー タ		
SC 66 B	オ シ ロ ス コー プ	1	
SC 66 C	ブリッジおよびメータ		
SC 66 E	計測・制御及び関連機器の安全性		
TC 68	磁性合金および磁性鋼		8
TC 73	短絡電流とその熱的・機械的影響		2
TC 77	電気機器(ネットワークを含む)間の電気磁気的相互交換性		2
TC 78	活線作業用工具および設備	1	1
合 計		79	138

4. IEC 会議出席者

第 46 回大会は、1981 年 6 月 15 日より 27 日まで Montreux (Switzerland) で開催された。当会の分担する委員会としては、TC 1 (用語)、TC 9 (輸送用電気設備)、TC 22 (電力用電子機器) および SC 22 B, TC 32 (ヒューズ) および SC 32 A, B, C, TC 41 (保護継電器) および SC 41 A が開催され、TC 1 に宮川 洋君(東大)、TC 9 に木俣政孝君(国鉄)、露木益郎君(三菱電機)、TC 22 関係に池田吉堯君(横浜国大)、田中日出男君(明電舎)、TC 32 関係に池瀬淳雄君(東京電機大)、椎橋 宏次君(三王産業)、TC 41 関係に宇野家正君(沖電気)、鈴木 茂君(東芝)の諸君が、日本代表として出席された。

また、大会以外に開催された TC・SC に、下記の諸君が出席された。

(1) 4 月 6 日～10 日, Budapest で開催された TC 10 (電気用流体) および 10 A に、増永緑君(日本石油)、児島 健君(昭和電線)、月岡淑郎君(日立)ならびに浅井博之君(トーレシリコン)。

(2) 10 月 14 日～15 日, Florence で開催された TC 38 (計器用

変圧器)に、池田三穂司君(大崎電気)、木村 弘三君(日電検)。

- (3) 3月1日～3日, Zurichで開催された TC 2(回転機)に猪狩武尚君(中央大)、倉持竜一君(富士電機)。

- (4) 3月23日～26日, Dubrovnikで開催された TC 73(短絡電流とその熱的・機械的影響)に、芹沢康夫君(横浜国大)。

5. 現在調査中の項目

(電気用語標準特別委員会)

1. 専門用語集「絶縁協調・高電圧試験」
2. 専門用語集「回転機」
3. 専門用語集「給電」
4. 専門用語集「電力用通信」
5. 専門用語集「電磁気」

(直流機試験法標準特別委員会)

1. JEC-直流機試験法(制定案)
(静止誘導機器標準特別委員会)

1. JEC-120「静止誘導機器」
(1952)の特殊機器(改訂案)
(避雷器標準特別委員会)

1. JEC-酸化亜鉛形避雷器(制定案)

(保護継電器標準特別委員会)

1. JEC比率差動継電器(制定案)
2. JEC-174「電力用保護継電器」
(改訂案)

(変換装置標準特別委員会)

1. JEC-半導体交流電力調整装置(制定案)

2. JEC-無停電電源装置(制定案)
(しゃ断器標準特別委員会)

1. JEC-181「交流しゃ断器」(改訂案)
(水車寸法検査標準特別委員会)

1. JEC-水車およびポンプ水車の寸法検査標準(制定案)
(がいし標準特別委員会)

1. JEC-183「ブッシング」(改訂案)
(電力用通信設備標準特別委員

会)

1. JEC-電力通信用電源装置(制定案)

(絶縁試験法標準特別委員会)

1. JEC-172「インパルス電圧電流測定法」(改訂案)
(配電電圧標準特別委員会)

1. JEC-158「標準電圧」(改訂案)
(電鉄用機器標準特別委員会)

1. JEC-132「電気鉄道車両用補助回転機」(改訂案)

14. 調査研究委員会

1. 新設した委員会

- (1) 安全計測調査専門委員会
(56-5)
- (2) 超急冷磁性薄体調査専門委員会(56-5)
- (3) 太陽電池調査専門委員会
(56-5)
- (4) 電力系統の過渡回復電圧調査専門委員会(56-5)
- (5) 集積回路教育調査専門委員会(56-9)
- (6) 酸化亜鉛形避雷器調査専門委員会(56-9)
- (7) エナメル線の特性調査専門委員会(56-9)
- (8) 電気事業に関するリモートセンシング調査専門委員会
(56-9)
- (9) 同期機特殊運転調査専門委員会(56-12)
- (10) 建築電気設備信号伝送調査専門委員会(56-12)
- (11) 放電における電界計測法調査専門委員会(57-3)
- (12) プラズマプロセッシングにおけるプラズマ物性調査専門委員会(57-3)
- (13) 光による移動体の検知技術調査専門委員会(57-3)
- (14) 油浸絶縁調査専門委員会
(57-3)
- (15) 絶縁材料耐トラッキング性調査専門委員会(57-3)

- (16) 電子回路のアイソレーション技術調査専門委員会(57-3)

- (17) 精密周波数の応用技術調査専門委員会(57-3)

- (18) ハイブリッド技術調査専門委員会(57-3)

- (19) 大容量メモリ調査専門委員会(57-3)

- (20) 半導体高性能プロセス調査専門委員会(57-3)

- (21) 同期機励磁制御系の諸特性調査専門委員会(57-3)

- (22) インバータ駆動誘導電動機
の特性算定法調査専門委員会
(57-3)

- (23) 高電圧絶縁特性新測定技術調査専門委員会(57-3)

- (24) システム評価技術調査専門委員会(57-3)

2. 解散した委員会

- (1) アモルファス磁性材料調査専門委員会(56-5)
- (2) しゃ断器試験法調査専門委員会(56-5)
- (3) 環境対策電気技術調査専門委員会放電応用分科会(56-5)
- (4) 電子材料プロセス教育調査専門委員会(56-9)
- (5) 計測用光変成器調査専門委員会(56-9)
- (6) 避雷器調査専門委員会
(56-9)
- (7) 電線・ケーブル難燃性調査専門委員会(56-9)
- (8) パーソナルコンピュータ調査専門委員会(56-9)
- (9) 同期機リアクタンス調査専門委員会(56-12)
- (10) 建築電気設備の安全性調査専門委員会(56-12)
- (11) マイクロコンピュータ応用技術調査専門委員会(56-12)
- (12) 気体放電シミュレーション技法調査専門委員会(57-3)
- (13) 同 放電基礎過程調査分科会(57-3)

(14) 精密周波数同期回路調査専門委員会(57-3)

(15) 高密度実装技術・部品調査専門委員会(57-3)

(16) メモリデバイス調査専門委員会(57-3)

(17) 電子ビーム装置調査専門委員会(57-3)

(18) 半導体機能デバイス調査専門委員会(57-3)

(19) 電子放出材料調査専門委員会(57-3)

(20) 集積回路モデリング調査専門委員会(57-3)

(21) 同期機励磁装置調査専門委員会(57-3)

(22) ひずみ波電源による誘導電動機の駆動調査専門委員会(57-3)

(23) 水力発電調査専門委員会(57-3)

(24) 変電調査専門委員会(57-3)

(25) 給電調査専門委員会(57-3)

3. 調査を終了した項目

(教育・研究)

(電子材料プロセス教育調査専門委員会)

1. 大学学部における電子材料プロセス教育(単行本予定)

(放電)

(気体放電シミュレーション技法調査専門委員会)

1. 気体放電の電算機シミュレーション技法(技報予定)

2. 媒質プラズマの物性(技報予定)

(SF₆ガス V-t 特性調査専門委員会)

1. SF₆ガス絶縁機器電圧ストレス

(計測)

(計測用光変成器調査専門委員会)

1. オプトエレクトロニクス技術を利用した計測用光変成器(技報予定)

(絶縁材料)

(絶縁材料耐熱性試験法調査専門委員会)

1. 短時間耐熱性試験法(技報予定)

(マグネティックス)

(アモルファス磁性材料調査専門委員会)

1. アモルファス磁性材料の基礎物性および応用(技報予定)

(電子回路)

(高密度実装技術・部品調査専門委員会)

1. 高密度実装技術部品の動向(技報予定)

(精密周波数同期回路調査専門委員会)

1. 精密周波数同期回路(技報予定)

(電子デバイス)

(電子ビーム装置調査専門委員会)

1. 電子ビーム応用装置の技術開発と産業応用(技報予定)

(電子放出材料調査専門委員会)

1. 電子材料およびこれに関連する基礎理論, 応用, 加工技術等の動向(技報予定)

(半導体機能デバイス調査専門委員会)

1. デバイス, 回路, 材料, プロセスからの集積回路技術(技報予定)

(メモリデバイス調査専門委員会)

1. メモリ技術の動向(技報予定)
(集積回路モデリング調査専門委員会)

1. 集積回路のモデリング技術(技報予定)

(回転機)

(同期機リアクタンス調査専門委員会)

1. 各種インピーダンス等の統計的調査(技報予定)

2. 各種インピーダンスの飽和

(技報予定)

(ひずみ波電源による誘導電動機の駆動調査専門委員会)

1. ひずみ波電源による誘導電動機の駆動(技報予定)

(同期機励磁装置調査専門委員会)

1. 同期機励磁装置の試験法, シミュレーション(技報予定)

(直流機整流調査専門委員会)

1. 脈動電源駆動時の整流(技報予定)

(開閉保護装置)

(避雷器調査専門委員会)

1. 酸化亜鉛形避雷器の現状(技報予定)

(しゃ断器試験法調査専門委員会)

1. しゃ断器の新しい試験法, 測定法(技報予定)

(産業電力応用)

(建築電気設備の安全性調査専門委員会)

1. 非常用予備電源装置の計画与件(技報予定)

2. ビルの電気設備の負荷密度(技報予定)

(環境・安全)

(環境対策電気技術調査専門委員会)

1. 放電によるオゾンの発生とその応用(技報Ⅱ部 127 号)

(電線・ケーブル)

(電線・ケーブルの難燃性調査専門委員会)

1. 電線・ケーブルの難燃性(技報予定)

(電力)

(水力発電調査専門委員会)

1. 水車および発電機の軸振れと振動(技報予定)

(変電調査専門委員会)

1. 直列機器の選定および運転指針(技報予定)

2. 変電機器の現地絶縁診断法(技報Ⅱ部 124 号)

(給電調査専門委員会)

1. 電力系統における給電情報の
収集体系と情報処理(技報予定)
〔システム・制御〕

(マイクロコンピュータ応用技術調査専門委員会)

1. 産業システムにおけるマイク
ロコンピュータ応用技術(単行
本出版)
〔情報処理〕

(パーソナルコンピュータ調査
専門委員会)

1. パーソナルコンピュータの動
向(技報Ⅱ部 125号)

4. 調査中の項目

〔教育・研究〕

(電子回路教育調査専門委員会)

1. 大学等における電子回路教育
(集積回路教育調査専門委員会)
1. 集積回路教育の内容, 方法
〔電気物理〕

(クライオエレクトロニクス調
査専門委員会)

1. 内外の研究, 技術動向の調査
とエバリュエーション

(超電導・低温材料調査専門委
員会)

1. 超電導材料と超電導技術に係
る周辺材料
(不平等電界沿面放電調査専門
委員会)

1. 不平等電界沿面放電の開始と
進展の機構

2. 沿面放電の計測技術

(SF₆ ガス $V-t$ 特性調査専門委
員会)

1. SF₆ ガス $V-t$ 特性
2. スペースを含む $V-t$ 特性
(液体中の伝導・破壊現象調査
専門委員会)

1. 絶縁液体の伝導・破壊機構
〔光応用・視覚〕

(放電灯安定器調査専門委員会)

1. 放電灯安定器の技術開発, 性
能評価と分類
(光環境計量化調査専門委員会)

1. 可視・赤外・紫外環境の生体
に対する効果の定量化

〔計 測〕

(トレーサビリティ調査専門委
員会)

1. 計測管理の経済性
2. 計測管理の実状調査
3. 国内外におけるトレーサビリ
ティの実状調査
(生物に学ぶ計測調査専門委員
会)

1. 生物機能の調査分類, 計測技
術への応用の可能性
(計測の数理的基礎調査専門委
員会)

1. 計測に用いられている数理的
手法の役割と効果
(安全計測調査専門委員会)

1. 災害・事故等の防止のための
安全計測法の体系化
〔絶縁材料〕

(絶縁材料耐熱性試験法調査専
門委員会)

1. 複合劣化要因・適合性
(絶縁材料微小放電劣化調査専
門委員会)

1. 微小部分放電による絶縁材料
の劣化
(絶縁材料直流・インパルススト
リーイング調査専門委員会)

1. 直流およびインパルスストリー
の発生機構と性状
(固体絶縁物絶縁劣化判定試験
法調査専門委員会)

1. 絶縁破壊事故
2. 絶縁劣化判定試験結果と試験
装置
(絶縁材料の熱刺激電流と空間
電荷調査専門委員会)

1. 絶縁材料の熱刺激電流
2. 熱刺激電流と空間電荷の関連
(絶縁材料放射線効果調査専門
委員会)

1. 絶縁材料の放射線効果

〔マグネティックス〕

(電力用磁性材料調査専門委員

会)

1. 単板磁気試験法

2. 磁化過程の問題

(磁気応用調査専門委員会)

1. 磁性材料の計測・制御機器へ
の応用
(希土類磁石調査専門委員会)
1. 希土類磁石の測定法, 安定性,
応用
(磁気アクチュエータ調査専門
委員会)

1. 直線運動を主体とする磁気ア
クチュエータの特性
(バイオマグネティックス調査
専門委員会)

1. 磁界の生体におよぼす影響
2. 生体の磁気刺激
3. SQUID を含めた生体計測
(光・熱磁気記録調査専門委員
会)

1. 光磁気記録の現状
〔電子材料〕

(ビーム・プロセス技術調査専
門委員会)

1. 分子線, イオン線堆積技術
2. ビームプロセス技術の今後の
展望予測

(電子材料評価技術調査専門委
員会)

1. 電子材料評価技術の現状およ
び将来動向

〔電子回路〕

(エレクトロメカニカル機能部
品調査専門委員会)

1. 弾性振動で特徴づけられる回
路機能部品
(電子回路設計技術調査専門委
員会)

1. 電子回路の計算機援用設計
〔電子デバイス〕

(センサ・デバイス調査専門委
員会)

1. 固体センサデバイスの機能化
・集積化に関する技術動向
(光・量子デバイス)
(オプトエレクトロニクス応用

調査専門委員会)

1. オプトエレクトロニクスの応用とそれを支えるオプトエレクトロニクス基礎技術の研究・開発状況
(レーザ装置調査専門委員会)
1. レーザとその応用技術
(半導体電力変換)
(整流器調査専門委員会)
1. 電力変換装置における新形素子の応用
(高電力半導体素子調査専門委員会)
1. 電力用高速スイッチング素子の動向および各種素子の比較
(太陽電池調査専門委員会)
1. 太陽電池に関する各種技術、将来動向
(回転機)
(直流機整流調査専門委員会)
1. 脈動電源駆動時の整流火花
(同期機励磁装置調査専門委員会)
1. 同期機励磁装置の試験法、シミュレーション
(同期機特殊運転調査専門委員会)
1. 同期機の定格外運転時の性能と製作・運用上の指針
(静止器)
(変圧器運用調査専門委員会)
1. 試験用変圧器
2. リアクトル試験指針
(電力用コンデンサ調査専門委員会)
1. 電力用コンデンサによる無効電力補償の実態調査
(大形超電導マグネット調査専門委員会)
1. 大形マグネットの技術動向
(電磁界数値解析法の電力機器への応用調査専門委員会)
1. 電力機器の各種電磁界解析法の比較検討
(開閉保護装置)
(限流ヒューズの信頼性向上調

査専門委員会)

1. モデル限流ヒューズによる繰返し過電流特性の解明
2. 使用実態・動作調査
(ガス絶縁開閉装置技術調査専門委員会)
1. ガス絶縁開閉装置技術の現状
2. 要求性能と試験検証方法
(電力系統の過渡回復電圧調査専門委員会)
1. 電力系統の過渡回復電圧
(酸化亜鉛形避雷器調査専門委員会)
1. 酸化亜鉛避雷器の適用
(電気鉄道)
(電気鉄道絶縁協調調査専門委員会)
1. 絶縁協調の実態調査
2. 絶縁保護機器の適用調査
(輸送システム調査専門委員会)
1. 新交通システムの実態、方式
(新・省エネルギー)
(化学・電気エネルギー変換調査専門委員会)
1. 化学エネルギーと電力の直接相互変換技術
2. 化学・電気エネルギー変換技術開発状況
(冷熱利用技術調査専門委員会)
1. 低温プラントと LNG 寒冷とのコンパティビリティ
2. 低温プラント信頼性向上のためのモードの解析
(複合発電システム調査専門委員会)
1. 複合発電システム
(ごみ発電調査専門委員会)
1. ごみ発電システム
(太陽エネルギー利用技術調査専門委員会)
1. 太陽エネルギー利用技術とエネルギーシステムへの導入
(産業電力応用)
(産業用ドライブエレクトロニクス調査専門委員会)
1. 電動機駆動システムの現状

(建築電気設備信号伝送調査専門委員会)

1. 建築内における最適な信号伝送系
(環境・安全)
(環境対策電気技術調査専門委員会)
1. 電気工学を応用した環境対策技術
(電気安全調査専門委員会)
1. 電気安全の総合調査
(原子力)
(放射線計測調査専門委員会)
1. 原子力およびその関連分野における放射線計測基礎技術
(原子力発電所計装制御調査専門委員会)
1. 原子力発電所の計装制御
(MHD 発電調査専門委員会)
1. MHD 発電に関する内外の研究状況
(電線・ケーブル)
(エナメル線の特性調査専門委員会)
1. エナメル線の特性
(電力)
(配電調査専門委員会)
1. 配電線の負荷管理と設備利用の効率化
(通信調査専門委員会)
1. 電力情報伝送機器へのマイクロプロセッサ応用
(直流送電調査専門委員会)
1. 直流多端子送電
2. 直流送電教育
(工場電気設備調査専門委員会)
1. 電気設備の寿命とメンテナンス
(架空送電線路絶縁設計調査専門委員会)
1. 架空送電線路の絶縁設計
(高電圧)
(統計的絶縁設計調査専門委員会)
1. 変電設備の耐雷設計に関する統計的手法

2. 絶縁設計における統計的手法 (汚損特性調査専門委員会)

- 霧中汚損耐電圧特性
- じんあい汚損試験法
- 暴露試験

(高電圧用波高電圧計調査専門委員会)

- 高電圧用波高電圧計
(大電流技術調査専門委員会)

- 電力、核融合分野等における大電流技術の現状

(システム・制御) (論理装置の設計製造の自動化調査専門委員会)

- LSI, VLSI の設計・製造自動化技術

- LSI 設計言語
(ホームエレクトロニクス調査専門委員会)

- ホームエレクトロニクスの動向
(検査の自動化調査専門委員会)

- 生産工程における自動検査技術
(制御機器とシステム化技術調査専門委員会)

- シーケンス制御システムの表現法

- 制御機器のエレクトロニクス化に関する問題点
(情報処理)

- (新端末装置調査専門委員会)

- 新しい端末装置についての動向
(計算機の性能評価技術調査専門委員会)

- 計算機の性能の計測と評価
(電気事業に関するリモートセンシング調査専門委員会)

- リモートセンシング技術の電気事業への応用

5. 研究会

昭和 56 年度における研究会の開催回数、発表論文数および資料予約者数は次の通りである。

研 究 会 名	開催回数	発表論文数	資料予約数
教 育 ・ 研 究	2	11	107
電 磁 界 理 論	5	100	141
プ ラ ズ マ	4	53	140
回 路 と シ ス テ ム	10	136	—
電 気 音 響	10	75	—
環 境 電 磁 工 学	10	84	—
放 電	6	76	276
光 応 用 ・ 視 覚	8	49	152
計 測	6	46	206
絶 縁 材 料	12	115	349
金 属 材 料	1	3	146
マ グ ネ テ ィ ッ ク ス	11	145	246
電 子 材 料	4	42	120
電 子 デ バ イ ス	7	84	155
光 ・ 量 子 デ バ イ ス	6	75	195
半 導 体 電 力 変 換	5	58	259
回 転 機	3	50	245
静 止 器	4	37	199
開 閉 保 護 装 置	2	10	142
電 気 鉄 道	1	8	100
新 ・ 省 エ ネ ル ギ ー	4	46	219
産 業 電 力 応 用	1	7	151
環 境 ・ 安 全	4	36	82
原 子 力	1	4	88
電 線 ・ ケ ー ブ ル	1	6	126
電 力 技 術	2	68	209
高 電 圧	3	30	171
シ ス テ ム ・ 制 御	6	56	219
情 報 処 理	9	57	233
合 計	148	1,567	4,676

6. 技術委員会主催による公開技術会合

昭和 56 年度に本会の技術委員会の主催で開催された公開技術会合は次の通りである。

- (1) 第 1 回センサの基礎と応用シンポジウム (6月18日, 19日, 於筑波)
- (2) 第 14 回電気絶縁材料シンポジウム (10月 5 日～7 日, 於東京)
- (3) 第 11 回電気絶縁材料に関する若手セミナー (10月12日～14日, 於八王子)
- (4) 第 3 回ドライプロセスシンポジウム (10月26日～27日, 於東京)
- (5) 第 2 回マグネティックスに関する若手セミナー (11月27日～28日, 於日立)
- (6) オフィスオートメーションセミナー (1月14日, 於東京)
- (7) 第 11 回 EM シンポジウム (3月12日, 於東京)

15. 通信教育会

1. 概 要

通信教育事業は、予想新受講生数 (450 名) を僅かに下廻る入学者数 (427 名) であった。昭和 57 年度よりの受講料の改訂については、昭和 57 年 3 月に文部大臣の許可が得られた。

図書出版事業については、年度中に新刊 6 点を発行し略々目標を達成した。当初より予想していた高校向け検定教科書の売上げ減のため収入は前年度より下廻ったが利益としては略々順当な線を確保することが出来た。

なお、英国電気学会の出版活動の調査分析を行い、わが国の社会的ニーズをも勘案して技術図書の刊行を企画することとした。

2. 通信教育事業概況

受講生の概況 当年度内新入受講生は大学講座 197 名、高校講座 230 名、また修了者および中退者は大学講座 289 名、高校講座 598 名であって、期末受講者数は、大学講座 1,673 名、高校講座 1,427 名で総数 3,100 名である。

課程別内訳は次のとおり。

大 学 講 座					
	講 座 名	入学	修了	中退	受講者数
基礎課程	電 気 理 論	130	15	168	1,101
	電 気 計 測	23	2	30	194
	電 気 機 器	19	6	18	167
	電 気 配 電	16	14	19	151
	電 気 応 用	9	5	10	60
	電 気 法 規			2	0
	小 計	197	42	247	1,673
高 校 講 座					
	講 座 名	入学	修了	中退	受講者数
基礎課程	電 気 理 論 ・ 電 気 計 測	84	19	179	619
	電 気 機 器	31	8	20	98
	発 送 配 電 ・ 電 気 法 規	21	4	5	64
	電 気 応 用 ・ 電 気 材 料	4		3	32
	自 動 制 御 ・ 電 子 工 学	35	7	15	291
	電 気 数 学	55	6	43	323
	小 計	230	44	265	1,427
	合 計	427	86	512	3,100

(注) 中退者は 51 年 1 月より 12 月までに入学した一般受講者を対象に 57 年 1 月整理

3. 図書出版事業概況

1. 図書の出版

初版 6 点 14,407 部

重版 46 点 72,984 部

合計 52 点 87,391 部

検定教科書 10 点

(昭和 57 年度使用) 12,270 部

2. 初版図書

- (1) 保護継電工学
- (2) 高電圧工学(第二次)
- (3) 電子材料工学
- (4) 基礎自動制御
- (5) 電気施設管理と電気法規解説(第二次)
- (6) 電気応用(改訂版)

3. 重版図書

(書 名)	(版)
1. 電気磁気学(第二次)	(5)
2. 電気回路論	(27)
3. 電離気体論	(13)
4. 誘電体現象論	(10)
5. 過渡現象論	(68)
6. 基礎電子工学	(5),(6)
7. 電気工学概論	(2)
8. 電気応用計測	(10)
9. 電気測定法	(2)
10. 電機設計概論	(22)
11. 電気機器工学Ⅰ	(23)
12. 電気機器工学Ⅱ	(25)(26)
13. 直 流 機	(9)
14. 同 期 機	(4)
15. 水 力 発 電	(13)
16. 火 力 発 電	(18)
17. 電力発生工学	(8)(9)
18. 送 電 工 学	(23)
19. 電 気 材 料	(47)
20. 電 熱 工 学	(16)(17)
21. 照 明 工 学(改)	(7)
22. 電動力応用工学	(11)(12)
23. 自動制御理論	(13)(14)
24. 放 射 線 工 学	(3)(4)
25. 半導体電子回路	(7)
26. 半導体デバイス	(3)(4)
27. 半 導 体 物 性	(2)(3)
28. 保護継電工学	(2)
29. 原子力発電	(9)
30. 高電圧工学	(2)
31. 電気電子基礎数学	(2)
32. 基礎電磁気学	(26)(27)
33. 交 流 理 論	(28)(29)(30)
34. 回路網理論	(18)
35. 電 磁 気 計 測	(4)(5)
36. 電気機械工学	(22)
37. 発 変 電 工 学	(18)
38. 送 配 電 工 学	(3)(4)
39. 電気機器設計	(10)
40. 電気理論Ⅱ	(8)
41. 電 気 数 学 Ⅰ	(5)(6)

42. 電 気 数 学 Ⅱ	(4)(5)
43. 電 気 数 学 Ⅲ	(4)(5)
44. 電 気 実 験(電子)	(13)
45. 電 気 実 験(基・計)	(19)
46. 電 気 実 験(機・電)	(16)(17)

合 計 72,984 部

4. 高等学校工業科検定教科書

1. 電気工学Ⅰ(上)	7. 電子工学Ⅱ(上)
2. " (下)	8. " (下)
3. 電気工学Ⅱ(上)	9. 電子計算器
4. " (下)	10. 電子計算器一般
5. 電子工学Ⅰ(上)	
6. " (下)	

合 計 12,270 部

4. 庶務概況

(1) 理事、賛助員の改選

通信教育会規則第4条第2号理事の任期満了に伴い、改選の結果石井泰安君他7名が引続き選定され委嘱承諾された。また、規則第7条賛助員(39名)についても改選し、委嘱を行った。

(2) 編修委員会及び指導委員会委員改選

編修委員会委員(16名)及び指導委員会委員(18名)の任期満了となったが、両委員会とも委員を重任することとし委嘱を行った。

(3) 会 合

本期間における諸会合数は

理 事 会	8 回
編修委員会	2 "
指導委員会	1 "
編修部門委員会等	58 "

(4) 委員会の活動状況

指導委員会は文部大臣表彰候補者の選定と推せん、受講者の受講状況、職業別年令別等の調査および学習資料配布を通じて関連国家試験問題の解析等の受講生に対する紹介を行なった。

添削質疑応答も約887件に及んだ。また、56年7月には別掲文部大臣表彰者の表彰祝賀会を開き、表彰者の勤務先企業代表者を招いて通信教育事業の理解と今後の利用等について要請を行なった。

また通信教育事業収支の分析に基づき昭和57年度より受講料平均12.5%の値上げを文部省に申請する案を策定すると共に受講生増加対策として社会ニーズに照し、既課程の一部整理と電子回路ないし情報処理課程に関する課程の開設を検討することを申合せた。

編修委員会は既計画の進捗および既刊図書改訂のため、オプトエレクトロニクス、電気法規等の各部門委員会、さらに基礎原子力工学、電子材料工学、制御工学概論等の執筆委員会を開き調整を行なった。当年度中、保護継電工学、電子材料工学、高電圧工学(第二次改訂)、電気施設管理と法規解説(第五次改訂)、基礎自動制御(制御工学改題)、電気応用(改訂版)を完成した。また、大学講座編修長期計画(新シリーズ計画と呼称)に基づく作成図書を決定、うち第一グループ9点、第二グループ4点、計13点の執筆委嘱を完了、残りの図書については小委員会において執筆委嘱案の立案作業を引続き行なった。執筆委嘱を行なった図書については、執筆委員会をひんばんに開き、目次構成の作成と調整、その他執筆の具体化に入った。

(5) 通信教育受講者文部大臣表彰

第32回文部省認定社会通信教育修了者の文部大臣表彰が、昭和56年7月国立教育会館で行われ、当会通信教育修了者から高校講座「電気理論と電気計測」、「電子工学と自動制御」、「電気数学」各課程より1名、大学講座「電気理論」、「電気計測」、「電気機器」、「発送配電」、「電気応用」各基礎課程より1名、電気計測専門課程1名、合計9名が受賞した。

なお、上記受講者に対し、電気学会会長からも表彰が行われた。

(6) 通信教育講座受講料の改訂
大学および高校講座の受講料の
値上げ(平均 12.5%)について文
部省に申請中のところ、昭和57年
3月許可となった。

16. その他

本期間に下記の推薦を行った。

- (1) 日本学士院会員候補者
- (2) 昭和 57 年度科学研究費審
査委員候補者推薦委員会委員
- (3) 日本学術会議第 12 期電気
・電子研究連絡委員会委員
- (4) 第 22 回東レ科学技術研究
助成候補者
- (5) 第 8 回日産学術研究助成候
補者

また、他の関係学術団体との共
催・協賛等は、共催 9 件、協賛 70
件で、そのうち共催したものは次
のとおりである。

- (1) 第 20 回原子力総合シンポ
ジウム
- (2) 第 22 回高圧討論会
- (3) 第 19 回理工学における同
位元素研究発表会
- (4) 第 12 回安全工学シンポジ
ウム
- (5) 1984 年環境電磁工学国際シ
ンポジウム
- (6) 第 6 回静電気学会学術講演
会
- (7) 第 23 回高圧討論会
- (8) 第 26 回材料研究連合会
- (9) 第 7 回風工学シンポジウム

17. 役員改選報告

会長一宮入庄太、副会長一阿部
栄夫、川合辰雄、総務理事一是井
良朗、会計理事一森 恒夫、編修
理事一河野照哉、三木康夫、調査
理事一三浦 宏、監事一坪島茂彦
の諸君が 57 年 5 月の通常総会で
任期満了となるので、改選の結果
次の諸君が当選した。

なお、56 年度監事佐藤孝平(電

総研)より、職務の都合上辞任の
申し出があったので、定款第 18
条 2 により穴山 武(東北大)を
繰上げ 10 月より就任した。

会 長 佐波 正一(東 芝)
副 会 長 藤森 和雄(東 電)
同 大嶋 幸一(日新電機)
総務理事 伊東 昭宏(明 電 舎)
会計理事 宅間 豊(日 立)
編修理事 秋月 影雄(早 大)
同 川口 芳弘(東 芝)
調査理事 迎 久雄(三菱電機)
監 事 岩田 幸二(名 大)

投票総数 8,985 通で、投票率は
47% であった。

支部役員改選結果

文部役員半数の改選結果、次の
諸君が当選した(○印は本部評議
員兼任者、*は支部長推薦支部評
議員)。

(1) 東京支部

支 部 長 有働 龍夫(電 中 研)
庶務幹事 藤本 純(東 電)
会計幹事 瀬田 泰助(電 中 研)
評 議 員 ○伊藤 宏一(東 電)
同 ○伊藤 登(新エネ機
構)
同 ○伊原征治郎(電 総 研)
同 喜多村 滋(東 芝)
同 ○芹沢 康夫(横浜国大)
同 ○寺田 真(三菱電機)
同 春名 公一(日 立)
同 望月 旭(国 鉄)
同 横川 純男(富士電機)
同 吉沢 孝典(日 立)

(2) 関西支部

支 部 長 奥田 滋(大阪市大)
庶務幹事 柴田 浩(大阪府大)
会計幹事 坂 靖(関 電)
評 議 員 天川 清士(姫路工大)
同 志水 英二(大阪市大)
同 戸高 敏之(同志社大)
同 ○西村 寅雄(関 電)
同 ○原 武久(京 大)
同 宝利富士夫(松下産業
機器)
同 ○松田 禎夫(三菱電機)
同 三井 勉(住友電工)

同 *前田 成欣(大阪工大)
同 *水田 明秀(京阪電鉄)

(3) 九州支部

支 部 長 中田 満夫(九 電)
庶務幹事 野上 暁一(九 工 大)
会計幹事 中沢 弘之(九 電)
評 議 員 ○片岡 正博(三菱電機)
同 歳弘 卓也(新日鉄八
幡)
同 富安 隆一(長 崎 大)
同 前田 定男(熊 大)
同 牟田 一弥(佐 賀 大)
同 ○山藤 馨(九 大)

(4) 東北支部

支 部 長 松尾 正之(東 北 大)
庶務幹事 阿部 健一(東 北 大)
会計幹事 荒井 賢一(東 北 大)
同 山崎義八郎(東北電力)
評 議 員 大沢 信義(福島高専)
同 ○*木村 正行(東 北 大)
同 大野 康二(東北工大)
同 久保木 実(東北学院
大)
同 深井 保夫(東北電力)
同 松橋登喜雄(日 大)
同 三浦 守(岩 手 大)

(5) 東海支部

支 部 長 服部 弘(中部電力)
庶務幹事 沢木 宣彦(名 大)
会計幹事 中村 光一(名 工 大)
評 議 員 伊東謙太郎(信 大)
同 ○飯田 昌史(東 芝)
同 小沢 国男(日本車輻)
同 *川井 栄一(大同工大)
同 酒井 靖夫(三菱電機)
同 坂田 弘(中部工大)
同 助川 徳三(静 大)
同 *高木 武夫(高 岳)
同 ○築島 隆繁(名 大)

(6) 中国支部

支 部 長 村上 悦昭(中国電力)
庶務幹事 井上 哲治(中国電力)
会計幹事 田中 謙二(中国電力)
評 議 員 ○青木 兼一(広島大)
同 ○井上 武(中国電気
工事)
同 小合 平正(中国電気
製造)
同 小林 康浩(鳥 取 大)

同 本田 公韶(広島工大)
 同 *光畑 房和(岡山県庁)
 (7) 北海道支部
 支部長 藤原 一(北大)
 庶務幹事 土谷 武士(北大)
 会計幹事 酒井 洋輔(北大)
 評議員 内田 康道(札幌市)
 同 大窪 協(室工大)
 同 小島 栄樹(函高専)
 同 佐藤 孝(道工大)

同 *船越 昇(国鉄)
 (8) 北陸支部
 支部長 安吉 信治(北陸電力)
 庶務幹事 広嶋 実(北陸電力)
 会計幹事 高田 新三(金沢工大)
 評議員 新谷 邦弘(福井高専)
 同 ○永田 秀次(福井工大)
 同 松村 文夫(金沢大)
 同 村本 浩(福井大)
 同 *吉見 正志(関電)

(9) 四国支部
 支部長 横井 良秀(徳島大)
 庶務幹事 渡辺 健二(愛媛大)
 会計幹事 森田 郁朗(徳島大)
 評議員 ○有吉 弘(愛媛大)
 同 篠原 祥郎(四国電気工事)
 同 鈴木 茂行(徳島大)
 同 鳥井 弘之(住友共電)
 同 野村 弘(高知高専)

昭和56年度会計報告

(自昭和56年4月1日 至昭和57年3月31日)

〔1〕 公益会計・収益会計収支計算書

収入の部

(斜体数字は項目の内訳)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
会 費 収 入	66,311,808	150,788,929	217,100,737
正 員 会 費	7,160,232	136,044,401	143,204,633
准 員 会 費	0	5,203,100	5,203,100
学 生 員 会 費	0	1,763,800	1,763,800
入 会 金	901,200	0	901,200
終 身 会 費 取 ぐ ず し 金	0	338,660	338,660
維 持 員 会 費	58,250,376	7,438,968	65,689,344
雑 誌・論 文 誌 収 入	0	65,315,616	65,315,616
頒 布 収 入	0	28,056,366	28,056,366
広 告 収 入	0	37,259,250	37,259,250
図 書 収 入	0	49,482,004	49,482,004
名 簿 収 入	11,914,024	0	11,914,024
調 査 収 入	38,129,710	0	38,129,710
雑 収 入	945,495	1,146,378	2,091,873
利 子 収 入	26,884,767	0	26,884,767
補 助 金	1,656,670	0	1,656,670
資 金 利 子 収 入 繰 入 金	1,500,000	0	1,500,000
特 別 会 計 繰 入 金	4,675,000	0	4,675,000
合 計	152,017,474	266,732,927	418,750,401

支出の部

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
事 務 所 費	7,274,825	12,656,202	19,931,027
事 務 費	9,447,526	16,436,107	25,883,633
人 件 費	45,525,650	85,847,446	131,373,096
諸 会 費	339,200	0	339,200
支 部 費	13,179,220	0	13,179,220
賞 金 費	3,879,470	0	3,879,470
名 簿 出 版 費	12,128,566	0	12,128,566
電 気 規 格 調 査 会 費	10,804,740	0	10,804,740
調 査 研 究 委 員 会 費	45,738,325	0	45,738,325
連 合 調 査 会 費	673,070	0	673,070
雑 誌・論 文 誌 出 版 費	0	118,561,689	118,561,689
図 書 出 版 費	0	32,803,920	32,803,920
合 計	148,990,592	266,305,364	415,295,956
差 額	3,026,882	427,563	3,454,445

注1 図書出版費

期首商品 + 当期出版費 - 期末商品 = 出版原価
12,669,162 + 34,237,016 - 14,102,258 = 32,803,920

注2 収入合計および支出合計は(2)公益会計収支計算書, 収益会計損益計算書に移す。

〔2〕 公益会計収支計算書・収益会計損益計算書

(自昭和56年4月1日 至昭和57年3月31日)

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
経 常 収 入	152,017,474	266,732,927	418,750,401
退職給与引当金戻し入	429,400	763,400	1,192,800
貸倒引当金戻し入	0	130,000	130,000
価格変動準備金戻し入	0	180,000	180,000
収 入 合 計	152,446,874	267,806,327	420,253,201
経 常 支 出	148,990,592	266,305,364	415,295,956
退職金	617,069	1,073,531	1,690,600
貸倒引当金繰入	0	260,000	260,000
価格変動準備金繰入	0	160,000	160,000
支 出 合 計	149,607,661	267,798,895	417,406,556
当 期 剩 余 金	2,839,213	7,432	2,846,645

〔3〕 公益会計剰余金処分

当 期 剩 余 金	2,839,213
剰 余 金 処 分	
特別積立金	2,839,213

〔4〕 収益会計剰余金処分

前 期 繰 越 剰 余 金	2,026,539
当 期 剰 余 金	7,432
合 計	2,033,971
剰 余 金 処 分	
特別積立金	2,033,971

〔5〕 別 途 調 査 費

種 別	繰 越 金	当 期 受 入	当 期 支 出	収 支 残 (次年度繰越)
電食防止研究(委)	828,577	2,374,600	2,288,310	914,867
誘導調査特別(委)	199,987	1,212,380	1,400,067	12,300
日本CIGRE国内(委)	8,607,879	16,374,696	21,251,068	3,731,507
電気加熱技術協会	735,773	3,338,300	3,519,992	554,081
調査特別(委)	1,127,805	13,386,968	12,989,860	1,524,913
合 計	11,500,021	36,686,944	41,449,297	6,737,668

〔6〕 資 金 利 子

種 別	繰 越 金	当 期 利 子	当 期 支 出	収 支 残 (次年度繰越)
(1) 賞 金 資 金	1,126,833	960,224	850,000	1,237,057
(2) 日 立 資 金	217,121	16,800	0	233,921
(3) 日本発送電資金	1,255,348	406,000	500,000	1,161,348
(4) 東北配電資金	70,203	150,000	80,000	140,203
(5) 九州配電資金	96,591	74,000	70,000	100,591
(6) 桜井資金	376,242	1,410,000	1,060,890	725,352
合 計	3,142,338	3,017,024	2,560,890	3,598,472

〔使途〕 (1)～(5) 賞金及び賞牌作成費 (6) 電力関係国際会議出席費補助

〔7〕 貸 借 対 照 表

(昭和 57 年 3 月 31 日現在)

資 産 の 部				負 債 及 び 資 本 の 部			
科 目	公 益	収 益	計	科 目	公 益	収 益	計
流 動 資 産	(93,904,659)	(35,928,909)	(129,833,568)	流 動 負 債	(144,865,551)	(28,276,341)	(173,141,892)
現 金	596,852	0	596,852	未 払 金	4,372,526	15,631,961	20,004,487
銀行預金	82,311,796	0	82,311,796	前 受 金	123,018,833	4,018,150	127,036,983
振替預金	1,498,255	0	1,498,255	仮 受 金	3,922,794	7,534,869	11,457,663
未 収 金	4,441,275	20,887,711	25,328,986	預 り 金	2,050,683	0	2,050,683
商 品	0	14,742,158	14,742,158	別途調査費勘定	6,737,668	0	6,737,668
仮 払 金	5,056,481	559,040	5,615,521	大 会 勘 定	383,130	0	383,130
貸倒引当金	0	△260,000	△260,000	東京支部勘定	781,445	0	781,445
有形固定資産	(483,300)	(0)	(483,300)	資金利子勘定	3,598,472	0	3,598,472
備 品	483,300	0	483,300	法人税等充当金	0	931,361	931,361
その他の固定資産	(321,251,724)	(0)	(321,251,724)	価格変動準備金	0	160,000	160,000
信託預金	224,854,689	0	224,854,689	固 定 負 債	(104,670,600)	(29,836,600)	(134,507,200)
有価証券	73,715,415	0	73,715,415	退職給与引当金	0	29,836,600	29,836,600
敷 金	12,681,620	0	12,681,620	職員退職引当金	100,670,600	0	100,670,600
貸 付 金	10,000,000	0	10,000,000	名 簿 引 当 金	4,000,000	0	4,000,000
				基 金	(51,097,657)	(2,854,152)	(53,951,809)
				基 本 財 産	180,150	0	180,150
				収益勘定元入金	0	2,854,152	2,854,152
				賞 金 資 金	12,060,000	0	12,060,000
				寄 付 金	17,212,165	0	17,212,165
				固定資産特別資金	13,164,920	0	13,164,920
				図書購入特別資金	8,480,422	0	8,480,422
				剰 余 金	(87,933,720)	(2,033,971)	(89,967,691)
				特 別 積 立 金	85,094,507	0	85,094,507
				繰 越 剰 余 金	0	2,026,539	2,026,539
				当 期 剰 余 金	2,839,213	7,432	2,846,645
公 益 勘 定	(0)	(27,072,155)	(27,072,155)	収 益 勘 定	(27,072,155)	(0)	(27,072,155)
合 計	415,639,683	63,001,064	478,640,747	合 計	415,639,683	63,001,064	478,640,747

〔8〕 通 信 教 育 会 特 別 会 計

収 支 明 細

(自昭和56年4月1日 至昭和57年3月31日)

収 入 の 部

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
1. 講 座 収 入	5,028,940		5,028,940
2. 図 書 頒 布 収 入		148,616,976	148,616,976
3. 受 取 利 息	432,563	723,624	1,156,187
4. 雑 収 入		4,660	4,660
5. 長 期 借 入 金 収 入		10,000,000	10,000,000
6. 保 証 金 返 戻		222,325	222,325
7. み な し 寄 付 金 収 入	1,115,434		1,115,434
合 計	6,576,937	159,567,585	166,144,522

支 出 の 部

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
1. 教 務 費	3,861,824		3,861,824
2. 図 書 出 版 費		74,380,725	74,380,725
3. 販 売 直 接 費		5,471,289	5,471,289
4. 人 件 費	1,843,266	49,358,558	51,201,824
5. 事 務 費	503,152	4,753,130	5,256,282
6. 事 務 所 費	210,156	5,627,503	5,837,659
7. 調 査 宣 伝 費	144,042	5,582,401	5,726,443
8. 法 人 税・地 方 税		447,189	447,189
9. 保 証 金 支 出		139,120	139,120
10. み な し 寄 付 金 支 出		1,115,434	1,115,434
合 計	6,562,440	146,875,349	157,548,202
差 引 額	14,497	12,692,236	12,706,733

注：図書出版費

期首棚卸高＋当期出版費－期末棚卸高＝出版原価

38,584,803＋78,491,138－42,695,216＝74,380,725

公 益 会 計 収 支 計 算 書

(自昭和56年4月1日 至昭和57年3月31日)

収支計算の部

収 入 の 部	金 額 (円)	支 出 の 部	金 額 (円)
講 座 受 講 料 収 入	5,028,940	教 務 費 支 出	3,861,824
受 取 利 息 収 入	432,563	人 件 費 支 出	1,843,266
み な し 寄 付 金 収 入	1,115,434	事 務 費 支 出	503,152
退職給与引当金取崩収入	35,530	事 務 所 費 支 出	210,156
		調 査 宣 伝 費 支 出	144,042
		減 価 償 却 費 支 出	1,167
		当 期 剰 余 金	48,860
収 入 合 計	6,612,467	支 出 合 計	6,612,467

収 益 会 計 損 益 計 算 書

(自昭和 56 年 4 月 1 日 至昭和 57 年 3 月 31 日)

収 入 勘 定		支 出 勘 定	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
図 書 頒 布 賞 上	148,616,976	図 書 出 版 費	74,380,725
受 取 利 息	723,624	販 売 直 接 費	5,471,289
雑 収 入	4,660	減 価 償 却 費	31,229
貸倒引当金戻入	1,034,000	人 件 費	49,358,558
賞与引当金戻入	3,662,000	事 務 費	4,753,130
価格変動準備金戻入	540,000	事 務 所 費	5,627,503
退職給与引当金取崩	951,400	調 査 宣 伝 費	5,582,401
		みなし寄付金支出	1,115,434
		貸倒引当金繰入	969,000
		賞与引当金繰入	2,995,000
		価格変動準備金繰入	469,000
		退職給与引当金繰入	2,649,000
		法人税等充当金	500,000
		当 期 利 益 金	1,630,391
合 計	155,532,660	合 計	155,532,660

公益会計剰余金処分 (案)

摘 要	金 額 (円)	摘 要	金 額 (円)
当 期 剰 余 金	48,860	次期繰越剰余金	48,860
合 計	48,860	合 計	48,860

収益会計利益金処分 (案)

摘 要	金 額 (円)	摘 要	金 額 (円)
繰 越 利 益 金	3,034,090	次期繰越利益金	4,664,481
当 期 利 益 金	1,630,391		
合 計	4,664,481	合 計	4,664,481

貸 借 対 照 表

(昭和57年3月31日現在)

資 産 の 部				負債・正味財産の部			
科 目	公益会計	収益会計	合 計	科 目	公益会計	収益会計	合 計
流 動 資 産	10,478,860	119,700,220	130,179,080	流 動 負 債	203,900	33,717,448	33,921,348
現 金	28,464	462	28,926	未 払 金	171,005	29,101,113	29,272,118
普 通 預 金	8,388,718	1,288,324	9,677,042	預 り 金	32,895	968,494	1,001,389
当 座 預 金	72,983	5,902,296	5,975,279	仮 受 金	0	0	0
振 替 貯 金	998,695	0	998,695	法人税等充当金	0	652,841	652,841
定 期 預 金	0	0	0	賞 与 引 当 金	0	2,995,000	2,995,000
有 価 証 券	990,000	990,000	1,980,000	返品調整引当金	0	0	0
受 取 手 形	0	0	0	固 定 負 債	0	14,310,666	14,310,666
売 掛 金	0	68,250,222	68,250,222	退職給与引当金	0	4,310,666	4,310,666
商 品	0	41,368,037	41,368,037	長 期 借 入 金	0	10,000,000	10,000,000
原 材 料	0	1,327,179	1,327,179	特 定 引 当 金	0	469,000	469,000
未 収 入 金	0	1,403,580	1,403,580	価格変動準備金	0	469,000	469,000
仮 払 金	0	139,120	139,120	正 味 財 産	12,826,390	80,663,189	93,489,579
貸倒引当金	0	△ 969,000	△ 969,000	基 本 金	1,000,000	5,000,000	6,000,000
固 定 資 産	2,551,430	9,460,083	12,011,513	剰 余 金	11,826,390	75,663,099	87,489,579
建物付属設備	442,430	0	442,430	別 途 積 立 金	0	50,500,000	50,500,000
什 器・備 品	0	0	0	退職給与積立金	9,777,530	20,498,708	30,276,238
敷 金	0	4,280,000	4,280,000	奨 学 積 立 金	2,000,000	0	2,000,000
電話加入権	109,000	0	109,000	繰 越 利 益 金	0	3,034,000	3,034,000
信 託 預 金	2,000,000	3,224,083	5,224,083	当 期 損 益 金	48,860	1,630,391	1,679,251
有 価 証 券	0	1,956,000	1,956,000				
合 計	13,030,290	129,160,303	142,190,593	合 計	13,030,290	129,160,303	142,190,593

昭和 57 年度 予 算 (案)

収 入 の 部

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
会 費 収 入	59,400,000	160,000,000	219,400,000
正 員 会 費	0	145,200,000	145,200,000
准 員 会 費	0	5,200,000	5,200,000
学 生 員 会 費	0	1,800,000	1,800,000
入 会 金	900,000	0	900,000
終身会費取くずし金	0	300,000	300,000
維 持 員 会 費	58,500,000	7,500,000	66,000,000
雑 誌・論 文 誌 収 入	0	66,100,000	66,100,000
頒 布 収 入	0	28,200,000	28,200,000
広 告 収 入	0	37,900,000	37,900,000
図 書 収 入	0	59,400,000	59,400,000
調 査 収 入	38,300,000	0	38,300,000
雑 収 入	1,800,000	800,000	2,600,000
利 子 収 入	23,000,000	0	23,000,000
補 助 金	1,900,000	0	1,900,000
資 金 利 子 収 入 繰 入 金	1,500,000	0	1,500,000
特 別 会 計 繰 入 金	5,000,000	0	5,000,000
総 合 計	130,900,000	286,300,000	417,200,000

支 出 の 部

科 目	公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
事 務 所 費	6,170,000	13,730,000	19,900,000
事 務 費	7,970,000	17,730,000	25,700,000
人 件 費	37,810,000	93,490,000	131,300,000
諸 会 費	350,000	0	350,000
支 部 費	13,450,000	0	13,450,000
賞 金 費	3,800,000	0	3,800,000
電 気 規 格 調 査 会 費	12,100,000	0	12,100,000
調 査 研 究 委 員 会 費	47,900,000	0	47,900,000
連 合 調 査 会 費	700,000	0	700,000
雑 誌・論 文 誌 出 版 費	0	120,800,000	120,800,000
図 書 出 版 費	0	39,000,000	39,000,000
予 備 費	650,000	1,550,000	2,200,000
総 合 計	130,900,000	286,300,000	417,200,000

通信教育会 収支予算（案）

	科 目	予 算 額 (千円)		
		公 益 会 計	収 益 会 計	合 計
収 入	講 座 収 入	5,960		5,960
	図書頒布収入		162,120	162,120
	受 取 利 息 等	550	750	1,300
	繰 入 金	1,000		1,000
計		7,510	162,870	170,380
支 出	教 務 費	4,750		4,750
	図 書 出 版 費		86,260	86,260
	販 売 直 接 費		4,956	4,956
	人 件 費	1,920	48,620	50,540
	事 務 費	214	5,410	5,624
	事 務 所 費	242	6,138	6,380
	調 査 宣 伝 費	238	6,032	6,270
	繰 入 金		1,000	1,000
	予 備 費	146	4,454	4,600
	計	7,510	162,870	170,380